

そ父の喪中につき新年の

ご挨拶遠慮させていただきます

茲に本年中のご芳情を厚く御礼申し上げますと共に
明年も変わらぬご指導とご交誼をお願い申しあげます

令和 年 月



本年も残すところ僅かとなりましたが皆様にはお元氣でお過ごしのことと存じます。

私どもでは 月に父 が 歳にて他界いたしました。誠に恐れ入りますが、服喪中でございますので新年のご挨拶を遠慮させて頂きます。

本年中はひとかたならぬお世話になりお礼を申し上げますとともに様におかれましてはお健やかに新しい年をお迎えくださいますようお祈り申し上げます

令和 年 月 日



喪中につき新年のご挨拶

失礼させていただきます

去る 月 に 父（ ） を亡くし喪に服しております
ここに本年中に賜りましたご厚情を感謝致しますと共に
どうぞお元気で新年をお迎え下さいますようお願いいたします

令和 年 月



【 M 3 】

新年のご挨拶を申し上げるべきところ
亡父の喪中につきご遠慮申し上げます

今年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に
明年も変わらぬご交誼のほどお願い申し上げます

令和 年 月



喪中につき年末年始の
ご挨拶ご遠慮申し上げます

月に夫が才にて永眠いたしました
ここに本年中に賜りましたご厚情を深謝致しますと共に
明年も変わぬご交誼のほどお願い申し上げます

令和 年 月



【 M 6 】

亡父の喪中につき

新年のご挨拶

ご遠慮申し上げます

令和 年 月



謹啓 ご尊家ご一同様にはお変わりなくお過しの事と存じ
上げます

さて私こと本年の 月に を亡くして喪に服して
おりますので年末年始のご挨拶を遠慮させていただきます

なお時節柄一層のご自愛のほどお祈りいたします

令和 年 月



今年 月に が永眠いたしましたため
新年のご挨拶を申し上げるべきところ
喪中につきご遠慮させていただきます

なお時節柄一層のご自愛の程お祈り申し上げます

令和 年 月



拝啓 年末ご多忙の御事と拝察申し上げます

私方こと

月に

が亡くなりまして

只今 服喪中でございますので年末年始のご挨拶を
遠慮させていただきます

敬具

令和 年 月



喪中につき年末年始の
ご挨拶ご遠慮申し上げます

本年中に賜わりましたご厚情を深謝いたしますと共に
明年も変わらぬご交誼のほどお願い申し上げます

令和 年 月



謹啓 師走を迎え 何かと気忙しい季節となりました
皆様には益々ご健勝で暮らしのこととお喜び申し上げます
本年中は大変お世話になり誠に有難うございました
間もなく年も改まりますが 本年 月 才が
他界いたしましたので新年のご挨拶はご遠慮させて戴きます
良い年を迎えられますようお祈り申し上げます
敬具

令和 年 月



喪中につき年頭の

ご挨拶をご遠慮申し上げます

茲に本年中のご芳情を厚く御礼申し上げますと共に
明年も変わらぬご指導とご交誼をお願い申し上げます

令和 年 月



謹啓 師走に入りますと一段と寒さが身にしみるようになってきましたが
皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます
私方儀 去る 月 を亡くし喪に服しておりますので
年末年始のご挨拶を遠慮させていただきます
尚時節柄ご自愛のほどお祈り申し上げます



敬具

令和 年 月

このたびはご丁寧なご挨拶状を頂きありがとうございます。
お手紙拝見して初めてお父様のご逝去を知りました。

存じ上げず失礼いたしましたことをお許しくださいませ。

お悔やみ申し上げますとともに

お父様のご冥福をお祈り申し上げます。

服喪中でいらっしやいますのでお年賀状を遠慮させていただきます。

お気を落とされていることかと存じますが、

どうぞお身体を大切に、新しい年をお迎えになられますよう

心よりお祈り申し上げます。

平成 年 月 日

ご丁寧なご挨拶状を頂きありがとうございます。

お父様がお亡くなりになり 月 月 になり

慌しさも一段つかれた頃かと存じます。

とはいえ、まだまだお寂しい毎日を過ごされて

いるのではないでしょうか。

服喪中でいらっしゃると思いますので、お年賀状をご遠慮させて

頂きますが、 様におかれましては、どうぞお元気で新しい年を

お迎えになられますよう心よりお祈り申し上げます。

令和 年 月 日



本年も残すところわずかとなりました。ご家族の皆さま
お元気にお過ごしのことと存じます。

私どもでは 月に が急逝して喪に服しておりますので、
年頭のご挨拶を控えさせていただきます。
寒さ厳しき折柄一層ご自愛のほどお祈り申し上げます。

令和 年 月